給水装置工事検査確認報告書

戸建住宅及び貯水槽方式　　　　年　　月　　日

枚方市上下水道事業管理者

指定給水装置工事事業者　指定番号

事業所の住所及び名称

事業所の電話番号

指定給水装置工事主任技術者

（交付番号　　　　　　　　）

年　　月　　日付け第　　　　号で工事承認されました給水装置工事が完成しましたので報告します。なお、給水装置の構造・材質等の確認及び水圧検査の結果は、次のとおりです。

しゅん工年月日	年　月　日	水栓番号	
工事場所	枚方市		
給水装置工事申込者			
工事種別	□ 新設　□ 改造　□ 撤去		

確認項目			
完成図書	図書	必要な図書が揃っている	□
	付近見取り図	工事場所及び主要道路・主要建物など記入している	□
	方位	図面上部が北である（以外は方位を示している）	□
	配管図	平面図と立面図が整合している	□
		各部材料、口径、延長等その他必要な情報を記入している	□
		必要な縮尺で記入している	□
配管（メーター一次側）	分岐工法の選定	設計のとおり適切な工法である	□
	給水管使用材料	性能基準適合品を使用し、且つ設計のとおりである	□
	管の埋設位置及び深度	所定の位置及び所定の深さを確保している	□
	メーター及びメーター直結止水栓の設置	メーターは、逆付け、片寄りがなく水平に取り付けている	□
		検針及びメーター取り替えに支障がない	□
		メーター直結止水栓の操作に支障がない	□
		メーター用伸縮継手を設置している	□
	口径・管延長	しゅん工図面と整合している	□
	止水栓	スピンドルの位置がボックスの中心にある	□
	鉄蓋・ボックス類	傾きがなく、設置基準に適合している	□
配管（メーター二次側）	管の明示	標示ピン及びロケーティングワイヤーを仕様どおり設置している	□
	配管状況	所定の位置及び所定の深さで布設している	□
		布設延長・給水用具等の位置がしゅん工図と整合している	□
		配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直接連結していない	□
		配管の口径・経路・構造等が適切である	
		水の汚染・破損・浸食・結露等を防止するための適切な措置をしている	□
		クロスコネクションはない	□
		逆流防止の為の給水用具の設置・吐水口空間の確保等の措置をしている	□
		適切な接合をしている	□
	管及び給水用具	性能基準適合品である	□
	給水用具との接続	適切な接合である	□
機能		通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、メータ経由の確認及び給水用具の吐水量・動作状態等確認した	□
耐圧試験		一定の水圧（1．75MPa）で1分間以上その状態を保ち漏水及び抜け等が無い	□
水質		臭気・味・色・濁り等に異常がない	□
給水栓数		メーター口径に準じた給水栓数である	□
貯水槽		吐水口空間の確保または逆流防止措置をしている 波浪防止措置をしている 水質検査の確認 貯水槽構造等の確認（別紙受水槽構造等確認書提出済）	□
道路復旧		本復旧 仮復旧（誓約書の添付）	□

（網掛け）はメーター設置後に確認する事項

給 水 装 置 工 事 検 査 確 認 報 告 書

直結給水（直結直圧・直結増圧方式）　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

枚方市上下水道事業管理者

指定給水装置工事事業者　　指定番号

事業所の住所及び名称

事業所の電話番号

指定給水装置工事主任技術者

（交付番号　　　　　　　　　　　　　）

　　　年　　月　　日付け第　　　　　号で工事承認されました給水装置工事が完成しましたので報告します。なお、給水装置の構造・材質等の確認及び水圧検査の結果は、次のとおりです。

しゅん工年月日	年　月　日	水栓番号		
工事場所	枚方市			
給水装置工事申込者				
工事種別	□ 新設　□ 改造　□ 撤去		階建	階

確認項目			
完成図書	図　書	必要な図書が揃っている	□
	付近見取り図	工事場所及び主要道路・主要建物など記入している	□
	方　位	図面上部が北である（以外は方位を示している）	□
	配管図	平面図と立面図が整合している	□
		各部材料、口径、延長等その他必要な情報を記入している	□
		必要な縮尺で記入している	□
配管（メーター一次側）	分岐工法の選定	設計のとおり適切な工法である	□
	給水管使用材料	性能基準適合品を使用し、且つ設計のとおりである	□
	管の埋設位置及び深度	所定の位置及び所定の深さを確保している	□
	メーター及びメーター直結止水栓の設置	メーターは、逆付け、片寄りがなく水平に取り付けている	□
		検針及びメーター取り替えに支障がない	□
		メーター直結止水栓の操作に支障がない	□
		メーター用伸縮継手を設置している	□
	口径・管延長	しゅん工図面と整合している	□
	止水栓	スピンドルの位置がボックスの中心にある	□
	鉄蓋・ボックス類	傾きがなく、設置基準に適合している	□
配管（メーター二次側）	管の明示	標示ピン及びロケーティングワイヤーを仕様どおり設置している	□
	配管状況	所定の位置及び所定の深さで布設している	□
		布設延長・給水用具等の位置がしゅん工図と整合している	□
		配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直接連結していない	□
		配管の口径・経路・構造等が適切である	□
		水の汚染・破損・浸食・結露等を防止するための適切な措置をしている	□
		クロスコネクションはない	□
		逆流防止の為の給水用具の設置・吐水口空間の確保等の措置をしている	□
		適切な接合をしている	□
	管及び給水用具	性能基準適合品である	□
	給水用具との接続	適切な接合である	□
機　能		通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、メータ経由の確認及び給水用具の吐水量・動作状態等確認した	□
耐圧試験（メーター1次側）		一定の水圧（0．75MPa）で1分間以上その状態を保ち漏水及び抜け等が無い	□
耐圧試験（メーター2次側）		一定の水圧（1．75MPa）で1分間以上その状態を保ち漏水及び抜け等が無い	□
耐圧試験（一括）		一定の水圧（1．0MPa）で10分間以上その状態を保ち漏水及び抜け等が無い	□
水　質		臭気・味・色・濁り等に異常がない	□
給水栓数		メーター口径に準じた給水栓数である	□
増圧給水設備		全揚程・吐水量を満足するポンプ設備である 規格適合品である 警報装置・緊急連絡先表示板並びに維持管理体制の確認	□
漏水調査用メーター設備		止水栓の操作に支障がない 伸縮付止水栓若しくは伸縮機能を設置している メーターは、逆付け、片寄りがなく水平に取り付けている	□
貯 水 槽		吐水口空間の確保または逆流防止措置をしている 波浪防止措置をしている 水質検査の確認 貯水槽構造等の確認（別紙受水槽構造等確認書提出済）	□
道路復旧		本復旧 仮復旧（誓約書の添付）	□

（網掛け）はメーター設置後に確認する事項

直結給水に伴う、給水装置の検査基準（追記）